地域リハビリテーション支援センター指定(平成31年4月)に係る調査票

公益社団法人地域医療振興協会

医療機関名: 東京北医療センター <u>記入年月日:平成30年10月31日</u>

1 病院の概要		
所在地	東京都北区赤羽台4-17-56	区西北部医療圈)
開設年月日	平成16年3月1日	
設置目的	24時間体制による小児救急医療、周産期医療、地域 護老人保健施設、災害時の医療拠点、東京島嶼への 域住民に安定した医療を提供するために設置する	
診療科目	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、脳神科、小児科、外科、内視鏡外科、食道・胃腸外科、 う・膵臓外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、形成科、呼吸器外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、 診断科、皮膚科、泌尿器科、救急科、麻酔科、病理	大腸・肛門外科、肝臓・胆の 対外科、脳神経外科、小児外 ノハビリテーション科、放射線
指定医療	東京都指定二次救急医療機関、周産期連携病院、 京都感染症診療協力医療機関、東京都災害拠点病院 ター、東京都脳卒中急性期医療機関、東京都難病 院	完、東京都地域救急医療セン
病床数	一般病床343床(うちリハビリ専門病床 床)	
訪問・通所リハビリ		所リハビリ (介護保険)
併設施設	介護老人保健施設 さくらの杜	

2 指定要件の充足状況

① 診療体制

地域におけるリハビリテーションの拠点病院としての役割を果たすことのできる専門的医療 体制を有すること

			2 9 年度 (末時点)			平成30年度 (9月末時点)	
	専従医師	常勤 非常勤	1 0	名 名	常勤 非常勤	1 0	名 名
	(うちリハ 専門医)	常勤 非常勤	1 0	名 名	常勤 非常勤	1 0	名 名
医療従事	理学療法	常勤	13	名	常勤	16	名
	士	非常勤	1	名	非常勤	1	名
者	作業療法	常勤	10	名	常勤	11	名
	士	非常勤	0	名	非常勤	0	名
	言語聴覚	常勤	5	名	常勤	7	名
	士	非常勤	0	名	非常勤	0	名
	ソーシャルワーク	常勤	4	名	常勤	5	名
	従事者	非常勤	0	名	非常勤	0	名
医療施設 施設基準 ☑脳血管疾患等リハビリテーション ☑重動器リハビリテーション料(I							

※指定後の診療体制や地域支援を実施する専門スタッフの充足予定等を記入してください。

② 連携体制

他の医療機関、福祉施設等との連携、協力関係を有すること

西少区水极风	が、田址地以守しが建設、			
		平成29年度	\rightarrow	平成30年度 (4月から9月まで)
	紹介患者数	9,904人		5,257人
	(うちリハ部門)	5人		17人
	逆紹介患者数	12,610人		6,621人
	(うちリハ部門)	83人		38人
	紹介率	51.8%	\rightarrow	54.3%
医療機関との連携	(うちリハ部門)	0.03%	\rightarrow	0. 18%
状況	逆紹介率	84. 7%	\rightarrow	90. 5%
7,700	(うちリハ部門)	0.56%	\rightarrow	0.31%
	連携病院数	2施設	\rightarrow	2施設
	(うちリハ部門)	0施設	\rightarrow	0施設
	連携診療所数	49施設	\rightarrow	49施設
	(うちリハ部門)	0施設	\rightarrow	0施設
福祉施設等と	連携施設数	0施設	\rightarrow	0施設
の連携状況	(うちリハ部門)	0施設	\rightarrow	0施設

- ※急性期、回復期、維持期の流れを踏まえたリハビリテーションにおける連携状況を記入して
- ください。 (・脳卒中については、東京都区西北部脳卒中ネットワークへの参加をしており、クルニカルバ スを用いた連携をしている。
- ・その他、退院調整部門が、入院時から介入し速やかな連携となるように、在宅同行研修を行 い、相互理解をし、強化につとめている

③ 相談体制

地域の医療機関、福祉施設等からのリハビリテーションに関する相談等に応じ、必要な情報を 提供できる体制にあること

<u> </u>	110000000000000000000000000000000000000	
	相談窓口設置の有無	取組状況
	有	・院内に、地域連携センターを設置し、看護師、MSW、事務員を配置し、前方連携および後方連携について、一体となって対応している。・週1回、カンファレンスを実施し、受け持ち医および病棟看護師との情報共有を行っている。・地域連携センターに、リハビリテーション窓口を設置し、地域の医療機関、福祉施設からの相談等を一括して取扱い、院内の関係部署や職種と、速やかな対応に努める事とする。
	無	

④ 研修体制

地域のリハビリテーションに携わる従事者、家族の会、又はボランティア等関係団体に対し、 必要な研修を実施できる体制にあること

研修実施の有無	取組状況
有	・研修事務局を地域連携センターに置く。各診療科や各医療職種の研修会や連携関連事業は、地域連携センターが、事務局および窓口機能を担っており、リハビリテーションにおいても同様に業務処理を行う。 ・リハビリテーション部門と地域連携センターを中心に、研修の実施を協議検討し、実施できる体制にある
無	

地域リハビリテーション支援事業 実施計画書

Ι	事業実施体制	当等								
	医療機関名									
1		公益社団法	人地域医療振興	協会東	夏京北医療センター					
	二次保健医療圏名									
2		区西北部医療圏								
	事業実施予定	事業実施予定年月日								
3	平成31年4月1日から平成34年3月31日まで									
	事業実施予定	•	を記入してください	ļ						
		二次保健医療圏内			二次保健图	医療圏外				
4	北区									
	地域リハビリ	テーション支援セン	ターの運営体制	(予定)						
	設置場所		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		リハビリテーション			<i>h</i>		
		・医師	常 勤 : 1 非常勤 : (•	• 言語聴覚士	常 勤 : 非常勤 :	1 0	名 名		
5	職種・人数 (H31.4.1現在)		常 勤 : 1 非常勤 : (2 名	• ソーシャルワーカー等	常 勤 : 非常勤 :	1 0	名 名		
		・理学療法士	常 勤 : 1 非常勤 : 0	2 名	• 事務職員	常 勤 : 非常勤 :	1 0	名 名		
		・作業療法士	常 勤 : 1 非常勤 : 0		その他	常 勤 : 非常勤 :	0	名 名		
	予定する連携	施設 ※連携施設が	复数ある場合は、別							
	連携予定	F. # A #### - 11. # 1		名称・所	「在地・連携内容」					
6		医療・介護施設名)	(所在地)		(連携内容)					
	無									
	予定する協力	施設 ※協力施設が被	复数ある場合は、別							
	協力予定	 医療・介護施設名)	協力予定施設 (所在地)	名称・所	<mark>f在地・連携内容</mark> (協力内容)					
7	有	広原・月	(月11年4日)		(励力い合)					
	無									

【都におけるリハビリテーション医療推進の方向性(東京都保健医療計画)】 <計画期間:平成30年4月1日から平成36年3月31日まで>

地域リハビリテーション支援体制の充実

今後の更なる高齢化の進展に伴う地域リハビリテーションの重要性を踏まえ、平成23年度から各地域 リハビリテーション支援センターが実施している次の3つを柱とした事業をより充実・強化

地域リハビリテーション関係者の連携強化

地域のリハビリテーション施設、自治体、関係団体等が参画する連絡会を開催し、現状と課題について 意見交換や情報共有を行い、地域リハビリテーションに関わる施設等の連携を推進する。

災害時リハビリテーション支援体制の構築

大規模災害発生後、被災者に対する生活不活発病予防、居住環境や福祉用具等の調整などのリハビリテーション支援ができるよう、支援センターを中心に、地域の関係機関と連携し、災害時リハビリテーション支援体制の構築に取り組む。

Ⅱ 事業目標(平成31年度から平成33年度まで)

地域リハビリテーション支援センターとしての取組方針(全体目標)

地域におけるリハビリテーションについて、各セラピストを対象にした研修会や症例検討会を開催し、レベルアップを図る。訪問・通所リハビリテーションについては、当該従事者や関連職種の意見交換の場の開催をする。上記の関係職種や各施設との連絡会を開催し、十分な情報提供と相互理解を図る

※各項目の取組目標は次頁以降に記載

Ⅱ 事業実施	内容等(必須の役割)	※全センター共通	スペースが足りない場合は、別紙での説明可			
地域リハ	<u></u>	<u> </u>				
取組	 .目標					
(1) ・地		修会や実施しリハビリテー 実施し、相互理解を深める。				
РТ	・O T ・S T 等対象の	定例発表会など【連携施設 <i>の</i>)活用可】			
	実施予定回数		テーマ(予定)			
(2)	1 回/3 1 年度	各セラピスト向けの、リハ	ビリテーション技術の研修会の実施			
	2 回 (平成32・33年度)					
かか	りつけ医へのリハビリ	テーション知識・技術情報提	是供【連携施設の活用可】			
1	実施予定回数		テーマ(予定)			
(45)	1 回/3 1 年度	地域との実際の連携した症	例について、症例検討会を行う。			
(3)	2 回 (平成32・33年度)					
地区	医師会や地域の関係団体	本(医療・介護)との連携・	協力予定の有無			
	有・無	(団体・施設名) 東京都北区医師会				
これ	までの取組状況					
(4)	リハネットでは、平成	16年の立ち上げ時から参画				
訪問・通道	新リハビリテーション 名	分野への支援				
取組						
(1) 介護	介護予防に関する研修会や、関連職種の連絡会を実施し、連携を深める場の提供を行					
リハ	施設従事者とケアマネミ	ジャーとの交流の場の設定	【連携施設の活用可】			
	実施予定回数		取組予定内容			
(2)	1 回/3 1 年度	近隣の各施設やケアマネー	ジャーとの、連絡会を実施する。			
2	1 回 (平成32・33年度)					
	マネジャーへの研修【選	里携施設の沽用可】 ニュー				
77			加绍圣宁内 宓			
	実施予定回数 1 回/3 1 年度	介護予防に関する研修会を	取組予定内容 実施する			
(3)	実施予定回数 1 回/3 1 年度 1 回 (平成3 2 · 3 3 年度)	介護予防に関する研修会を	実施する			
(3)	実施予定回数 1 回/3 1 年度 1 回 (平成3 2 · 3 3 年度)		実施する			

		ケアプラン相談支援【連携施設の活用可】			
	(4)	相談受付方法	相談受付日	日・時間	
	(4)	電話、電子メールの他、退院カンファレンスや	(祝日を除く)月~金8:		
		研修会等で受付する。	$\pm 8:30\sim 12:30$		
		これまでの取組状況 ・退院調整カンファレンス			
2		・返阮調登ガンノテレンス ・セラピストとMSWにて、退院前患者訪問指導を	・実施している		
	(=)				
	(5)				
		平成30年度上半期(4月~9月)	のケアプラン相談支援受	· 付実績 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		18件			
	地域	リハビリテーション関係者との連携強化			
		取組目標			
	(1)	近隣の各施設やケアマネージャーとの、連絡協	議会を実施する。		
		L 設置を予定する地域協議会(連絡会)			
	(2)		施設(参加予定職種)	実施予定回数	
			連施設、ケアマネー		
3		ジャー、自治体等々 東京北医療センターリハビ	で構成する	1 回/3 1 年度	
		東京北医療センターリハし リテーション連絡協議会			
				1回(3年間計)	
		これまでの取組状況			
	(3)				
Ш	事業	実施内容等(選択する役割)	スペースが足りない	N場合は、別紙での説明可	
	区市	町村による在宅リハ支援事業等への支援 ※地	域リハ支援事業委託料からの	支出不可	
	支援	予定 実施自治体名	支援内容		
	7	有			
	(,				
1	7				
	これ	までの取組状況			

	脳卒中医療	景連携推進事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可						
	支援予定	支援内容						
2	有無							
	これまでの	」 D取組状況						
	・東京都区	区西北部脳卒中ネットワークへ参加 地域連携クリニカルパス、平成30年度上期の適用数は14例						
	高次脳機能	も障害のリハビリテーション事業への支援 ※地域リハ支援事業 3	を託料からの支出不可					
	支援予定	支援内容						
3	有無無							
	これまでの取組状況							
	地場で特に	ニニーズの高いテーマに関する研修等(その1) 区分	実施予定					
	(1) 地域	のリハビリテーション従事者の研修、援助	有・無	予定有				
	(2) 直接	地域住民と接する相談機関の支援	有・無	とした項				
4	(3)福祉	用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援	有・無	頃目につ				
	(4) 地域	の関係団体の支援	有・無	いては				
	(5)連絡	会、事例検討会の実施	有・無	次頁も記				
	(6) その	他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業	有 ・ (無)	入				

地域:	で特にニーズの高いテーマに関	する研修等(その2)						
	地域のリハビリテーション従事							
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数			
(1)	各セラピストの技術の研修会	 リハビリテーション技術の習 得	研修会の開催	地域医療 機関等	6回 (3年間)			
	これまでの取組状況							
	直接地域住民と接する相談機関							
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数			
(2)					回(3年間)			
	これまでの取組状況							
	福祉用具、住宅改修等の相談へ	の対応に係る支援						
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数			
(3)	患家での環境改善	患家での環境改善	訪問調査	地域医療 機関から の養成に よるもの	適時 回 (3年間)			
	これまでの取組状況							
		2の改善等を、ケアマネージャ-	-等と協議してい	る				
	地域の関係団体の支援	机点 1 4 無時	十世古帝	- 4-45	実施予定回数			
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	关旭了足凹数			
(4)					口			
(7 /					(3年間)			
	これまでの取組状況							
	連絡会、事例検討会の実施							
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数			
(5)	連携を行う上で、相互理解や 介護予防の研修	連携を行う上で、相互理解や 介護予防の研修	連絡会や研修会	地域医療 機関等	回(3年間)			
	これまでの取組状況							
	これよりの採売が							
	その他、地域のリハビリテーシ							
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数			
(6)					回 (3年間)			
					(0 101)			
	これまでの取組状況							
	l							